

特定非営利活動法人イマジン

〒427-0022 静岡県島田市本通二丁目4-20 Tel 0547-34-3370 Fax 0547-34-3371



イマジン通信

Vol.55



本年度を振りかえって

理事長 澤島直通

急に暖かくなり、桜の花も咲いたかと思ったら数日で散り始めています。春が終わってしまうような時間の速さを感じています。

本年度は本当に順調に法人運営が行えた一年度でした。その分、新しい職員を入れて新しい体制づくりに日々頭を悩ませた一年度でもありました。

ヘルパー事業で言えば、行動援護や同行援護などの講習の受講に積極的に参加してもらい知識を養ってもらいました。また、その分少ない人数で日々の支援をする日ができてしまい、一人ひとりが新しい利用者への支援が出来るように取り組んでもらいました。予定の担当、聞き取りの担当など役割分担の明確化、負担の少ない業務の進め方などを工夫して取り組んできました。GH・CH事業では、全ての雨やどりで入居者の増加があり、その対応の意味もありますが、より一層入居者に手厚い支援が出来るようにと世話人をグループ化して入居者の担当制を導入しました。GH・CHでの生活を考えることで入居者のことを知り、支援を考えることが日々出来つつあります。全ての雨やどりが担当制になり、支援の考え方を全員で学んでいます。また、栄養士に食事の見直しをしてもらい健康面への配慮も始まっています。ショートステイ事業は、たくさんのご利用があり、ヘルパー事業同様に新しい利用者への対応に取り組ませてもらいました。身体的なケアや不穏な気持ちへのケアなど人それぞれの対応を求められますが、どの利用者も笑顔で帰っていきます。特に今年度特徴的だったのが家庭の事情等での長期間の利用者が続いたことです。2~3か月の間雨やどりで生活しながら日中活動に通われました。そして、放課後等デイサービス事業が実施より3か月経ち、子供たちが毎日元気に過ごしています。小さな空間でドタバタ劇はあるものの、慣れないスタッフが対応を学ばせてもらっています。本当にたくさんのご利用により、たくさんの職員が参加できる事業展開をさせていただいています。ヘルパー、世話人共に『考え』『悩み』『挑戦』して『楽しさ』を実感した一年度だったと思います。

来年度は以前より準備を進めてきた『生活介護事業』を実施します。場所は島田市の横井とって島田駅の近くです。少人数の事業所3か所で1つの事業所にしていきます。定員は20名ですので1か所7名程度になる予定です。もちろん通所される方に合わせた支援、建物の大きさや構造を考えて3つ共に7名程度になるかは分かりませんが、通所の希望も少しずつ集まってきています。今回の事業所を希望される方にはこれからお伝えしていくこととなります。生活介護をお考えの方、通所先の変更を考えている方はお気軽にお声かけください。まずは、相談から始めましょう。本人にとって大切な日中の過ごし方です。その時々で本人にとって一番いい場所に通うことが一番いいと思います。本人の為に支援が必要です。

イマジンは全ての事業所が繋がっています。まだまだ不備もありますので、日々改善をしながらですがこの繋がりを強化していきます。その元となるのが皆さんの声です。まずは声を届けてください。私たちも皆さんの声をもっと聞こえるように努力していきます。そんな思いから生活介護の事業所名を『風のこえ』と名付けました。はっきりとした言葉にならなくても大丈夫です。風のようにそよそよと届けてください。あまり強風だとちょっと堪えます。これから事業申請なので実施時期が決まり次第、お知らせしたいと思います。



ヘルパーのよろこび

ヘルパーの支援には買い物の支援がたくさんあります。服、靴、本や誕生日のプレゼント、バレンタインのチョコなど、その方に必要なものは様々です。買うものがはっきりと決まっている場合はいいのですが「CD1枚」や「春物の上着」などお題をいただいてから悩める買い物もあります。

いつも散歩の支援に入ると「こっちに行きます」と即決。「どっちにする」と問いただければ「こっち」と即決してくれるS君。本当にこれがいいと思っているのかな？本当に欲しいものは何かな？と気になりながら支援をさせていただいています。先日、買い物の支援の時「S君はどんな曲が好き？」と聞くと「歌が好き」、「好きな歌手はいる？」には「います。…」といった会話を繰り返しながらS君の『本当』を探してみました。『シャ乱Qのズルい女』までたどり着き、店内でCDを探しました。残念ながら『ズルい女』は無く、『いいわけ』ならありました。S君に説明すると「これにする」といつもの即決。買わなくてはどうしているのかな？とスッキリできずに支援が終わりました。後日、毎日部屋で『いいわけ』を聞いていることを聞き「やった〜♪」と自分にガッツポーズ！本当にうれしい瞬間でした。S君、今度は『ズルい女』だね♪（担当 平口）



つつい雨やどりの生活 ⑳

つつい雨やどりに、3/1より新しい入居者が1名入居され、ついに10名満室となりました。いよいよ雨やどりの8名と合わせて18名のGH・CHとなります。今年度は、全ての雨やどりに新しい入居者が増えましたが入居者の生活は穏やかそのものです。

イマジンもGH・CH事業を開始して6年目に突入します。段々と大人数になり、世話人の体制も変えていかなくてはならないことが多く見えてきました。『一人ひとりをしっかりと見ていく』このことだけが私たちの目標です。この目標の為に何が出来るのか?を考えながら新年度を迎えようとしています(笑)

日々、入居希望者からの問い合わせがあります。「見学をしたいのですが…」というご家族や支援センターの相談員、近隣市町行政の福祉課の方々。また、他法人の施設職員の皆さん。本当に多くの方々GH・CHを必要としていることを実感します。今現在の現状解決として、将来に向けた目標として、人それぞれの目的はあります。しかし、全ての人々が“安心”を求めていることがひしひしと伝わってきます。新しく入居してきた方たちも、ご家族も“安心”を求めて雨やどりに来たんだと思います。

入居者はご家族や支援者の気持ちとは関係なく、元気に生活しています。花粉症で鼻水と格闘する方が数名、ニコニコと笑顔で落ち着きすぎている方が数名、陽気のせいかわちつきをなくして変化の見られる方が数名と本当に人それぞれの生活を謳歌しています。段々と暖かくなり、外出も楽しくなり、おなかも空くのか食欲も旺盛です。実家で偏食家だったA君も小食だったB君も何でもたくさん食べてくれます。「〇〇は食べられません」とお母さんは言っていました。C君もD君も目の前でパクパク食べています。雨やどりの不思議なところですよ(笑)

たくさん食べてくれるのは親心としてうれしいのですが、一方、健康面が心配されます。「あそこに入ると食べさせてもらえない」「痩せさせられる」と言われることもありショックでしたが、実際は朝晩とも一般的な家庭の食事と比べてもそんなに色んな食事を摂っています。量もご飯やメインのおかずだけをとれば家庭よりは少ないかもしれませんが十分な量を食べてもらっています。世話人はカップラーメンが主食ですが…(笑)。今まで以上に健康面に配慮すべく、2月より栄養士に食事の見直しをしてもらっています。朝食もパンメニューにごはんメニューの追加があり、食卓で納豆を混ぜる入居者の姿が新鮮です。ごはんメニューの時は食べやすいのか?飲み込んでいるのか?食事の時間がかからないのが面白いです。夕食のメニューも調理方法の見直し等の指示が栄養士から調理担当の世話人に日ごと・メニューごとにいきます。自己流の調理から指示を基に管理された調理に変更されてきました。調理の感想や意見、入居者の反応を加えて、おいしく健康的な食事の提供に努めていきます。



別の側面として、健康面の改善や病気の予防として『運動』が大切です。掛かりつけの病院等で定期的に採血をするようにしています。血を調べてもらい、健康面を測る指針としています。今まで病院に掛かっていない入居者や通所施設での健康診断のみという入居者、掛かりつけの病院では採血をなかなかしてもらえない…等の現状もありますが、徐々に受診をしていき一人ひとりの健康面が明確になってきています。お薬の副作用等も分かります。血ってスゴいなぁと思います。

全体的にはスリムになる方が多いのですが、体型とは関係なく血の中に『中性脂肪』の高い方が多くいます。病院から必ず言われるのが「食事を減らしてください」「毎日、運動をしてください」の2つです。食事は適正に提供しています。人によってはお身体の状況によって制限をさせてもらっています。となると運動です。毎日なかなか大変です。世話人も家での生活への支援が始まり、いっしょに運動をすることができません。現在は、休みの日を利用して散歩やプール、買い物の時も極力歩く等の時間をとって運動を取り入れています。

食べ物と運動、リズムよく生活する。自分のことを反省することばかりですが・・・(笑) (担当 二宮)



今月の世話人のつぶやき (そろそろ雨やどり)

そろそろ雨やどりの入居者にはお薬を服用している方がたくさんいます。精神薬や入眠導入剤、糖尿病のお薬、水虫や湿疹など皮膚のお薬、乾燥する冬場は保湿クリーム、最近では花粉症のお薬などなど人それぞれ様々なお薬を服用しています。それらのお薬を日別に服用時ごとに世話人が管理させていただいています。

ある一人の入居者さんが「俺は病気じゃない」とお薬を飲まなくなりました。自分が必要だと思うお薬以外は吐き出してしまいます。入居者や世話人に対して乱暴に言葉を使うようになり、突然大きな声や奇声を上げるようになりました。

何とかしてお薬を飲んでいただけるように声は掛けるものの拒否。掛かりつけのお医者さんに相談するも困っている今に効くようなお答えはいただけませんでした。お薬を砕いて食事に混ぜたり、お湯に溶かしてコーヒーに混ぜたり…と、あの手この手でお薬を飲んでもらっています。騙しているような後ろめたい気持ちにもなります。

しかし、数日したある日、急に「俺は病気じゃないことを医者に説明してはっきりと答えてもらう。それまでは薬を飲んだ方が賢いことが証明できる」と言うのです。お薬を飲んだからか?本人の自発的な考えなのか?よく分かりませんが、お薬の大切さと効果の分かりづらさ不思議さを感じた瞬間でした。(担当 高木)



子供たちの“笑顔”がよろこび



「この指とまれ」がスタートし、早いもので3ヶ月が過ぎようとしています。3ヶ月経ってもまだまだわからない事ばかりで、毎日がバタバタと過ぎて行ってしまいます。それでも、支援にあたっている職員は、来てくれた子どもたちが少しでも「この指とまれ」に来て『楽しかった』と思ってもらえるように、子どもたちと日々関わっています。

開所当初、子どもたちは大人と1対1で遊んでいるという事が多かったのですが、最近では一緒に利用する子の顔を覚えてきたのか、子どもたち自身がお互いに近寄って行き一緒に遊んでいるという姿が多く見られるようになってきました。中には、「僕、お兄ちゃんだから！」と言って自分より小さい子を楽しませようと一緒に遊んでくれる男の子がいたり、自分より年下の子におもちゃを譲るお姉さんもいます。そういう姿を見ると、私たち職員もとても嬉しくなります。子どもたちと一緒に喜んだり楽しんだり、気持ちを共有できるってとても嬉しいなと思います。

これからも「この指とまれ」に来てくれた子どもたちが、ゆっくり落ち着いて過ごせるような空間を作り、「また来たい！」と思ってもらえるような「この指とまれ」にしていける様にがんばります！

最後になりますが、洋服やおもちゃ類を寄付して頂いた方々、どうもありがとうございました。大事に使わせていただきます。（担当 油井）



そろそろ雨やどりの様子

今年の1月に、そろそろに住む2人の男性が成人式を迎えました。

当日の朝、ワクワクソワソワを隠せないA君は、朝食時にはすでに自分のお給料で買ったワイシャツを着込み、世話人から注意を受け、渋々部屋着に着替えていました。そして、その様子をいつになく笑いながら見ていたのが、もう一人の成人式を迎えるB君。その後、2人は一週間ほど世話人と練習をしたネクタイを各々締め、ジャケットと上着を羽織って意気揚々と自転車に乗り込み出掛けて行きました。あの朝の光景が鮮明に思い出せます。

「成人」＝「大人」＝お酒・タバコは、そろそろでも例外ではありません。B君はそのようなことには興味はないようですが、A君は興味津々です。「ぼくは大人だから」と言っただけでは、盛んにそれらに挑戦しています。昨年の誕生日を過ぎた夏にはヘルパーを使って居酒屋にも行ってきました。彼のほかに、そろそろには、タバコやお酒を好む人は居ます。彼らは、金銭状況、身体状況、障害の特性等の理由から世話人が摂取量の把握、調整をさせてもらっています。

お酒は健康だけでなく、トラブルを起こしたり巻き込まれたりすることも心配です。タバコは火の危険が何よりも心配です。そろそろはアパートなので、他にも一般の入居者がいます。最近も新潟や長崎でグループホームの火災があったばかりです。彼らの気持ちを大切にしながらも制限や我慢を強要しなくてはならない場面も多々あります。

「大人になれた」は「うれしい気持ち」の他に「俺に構うな」といった尖った気持ちも生むようです。入居者に向かって乱暴な言葉を発したり、世話人の言うことを聞かなくなったり、そろそろの中での約束事を守らなくなったりもします。バタバタといろいろなことが起きるたびに世話人はもちろんですが、職員全員で彼らに対応しています。頭を悩ませ、腹立たしく感じることもありますが、いつも過ぎ去れば微笑ましく感じるばかりです。大人になっていろいろなことを経験し、その経験が大人にしていく・・・段々と手ごわくなります（笑）

そろそろには、これから成人を迎える女性も居ます。彼女がどんな選択をしてどんな女性になるのか、今からとても楽しみです。（担当 古木）



ご寄付をいただきました。

この度、亀井淳司様、森下貴司様、戸塚和重様より貴重なご寄付をいただきました。イマジンの活動へのご理解に心から感謝申し上げます。ご寄付は、今後のケアホーム建設や土地取得、または日中活動の実現等の資金にと大切に活用させていただきます。

本当にありがとうございました。

イマジンでは、随時、ご寄付を受け付けております。皆さん、ご協力をお願いします。

【振込先】 静岡銀行 島田支店 普通 0606771
特定非営利活動法人イマジン 理事長 澤島直通



平成25年度の正会員募集を始めます！

日ごろからイマジンの活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。NPO法人にとって正会員は必要不可欠な存在です。本当にありがとうございました。

平成25年度の正会員の募集を始めます。年会費の受付は常時行なっています。新規の会員も継続の会員も大歓迎です。年会費はイマジンまでお持ちになっても下記口座まで振り込まれても結構です。また、イマジンのサービスを利用されている方は引き落としも可能ですのでお申し付けください。イマジンの活動に引き続きご協力・ご支援をお願い致します。

【年会費】正会員 5,000円 ・賛助会員(個人) 1,000円 ・賛助会員(団体) 20,000円

【振込先】 静岡銀行 島田支店 普通 0606771
 特定非営利活動法人イマジン 理事長 澤島直通

◆平成25年度の正会員募集中です。ご協力をお願いします。



新しい仲間の紹介です



◆ 伊藤 翼
 「この指とまれ」の支援スタッフと「いよいよ雨やどり」の世話人をさせていただきます。障害者の支援は未経験で、戸惑うことも多いですが1日1日勉強させていただきいています。よろしくお願いします。



◆ 福世勝己
 「ヘルパー」と「そろそろ雨やどり」の世話人をさせていただきます。初めてのことが多く、ご迷惑をおかけするかと思いますが、一日も早くイマジンらしい支援が出来るように頑張ります。よろしくお願いします。



◆ 今泉真実
 こんにちは。「この指とまれ」の支援スタッフをさせていただきます。よろしくお願いします。



◆◆ 平成25年度イマジン総会のお知らせ ◆◆

平成25年度イマジン総会を下記の日時に開催します。平成24年度の報告、25年度の計画を始めとして、2部では、今後のイマジンの進むべき方向と計画について皆さんとお話する時間を持ちたいと思います。ご多用のことは存じますが、ご都合をつけてご出席の程、よろしくお願い致します。

また、イマジンの活動に関心のある方が近隣にいらっしゃいましたら、お声かけの上、お気軽にご出席ください。重ねてお願い致します。

日 時 平成25年 5月25日(土) 開場 午後5時30分 開演 午後6時00分
 場 所 島田市総合スポーツセンターローズアリーナ 多目的室

- ◎ 場所の分からない方、地図を用意しています。お気軽にお申し付けください。
- ◎ 当日は別室を用意しておりますので、お気軽にお子様をお連れ下さい。その際には、お手数ですが連絡をお願いします。
- ◎ また、年会費の受付も行ないますのでよろしくお願いします。

【連絡先】 特定非営利活動法人 イマジン

障害者支援センターイマジン

〒427-0022 静岡県島田市本通二丁目4-20
 TEL 0547-34-3370 FAX 0547-34-3371
 e-mail imagine@za.tnc.ne.jp
<http://www3.tokai.or.jp/imagine/>

初倉事務所 (つつい雨やどり隣)

〒427-0113 静岡県島田市湯田1-1
 TEL / FAX 0547-30-4117
 e-mail npo-imagine@cy.tnc.ne.jp

